

- Chemical Ozone-sonde, Pap. Met. Geophys., 17, 113-126.
- Komhyr, W.D., 1986: Operation Handbook-Ozone Measurements to 40-km Altitude with Model 4A Electrochemical Concentration Cell (ECC) Ozone-sondes (Used with 1680-MHz Radiosondes), NOAA Technical Memorandum ERL ARL-149.
- 高層気象台・観測第三課, 1989: プリューワー分光光度計によるオゾン観測, 高層気象台彙報, 49: 28-31.
- Molina, M.J., F.S., Rowland, 1974: Stratospheric sink for chlorofluoromethanes: chlorine atom-catalysed destruction of ozone, Nature, 249, 810-812.
- NASA/WMO, 1988: Executive Summary of the Ozone Trends Panel, Press Conference.
- 小川利紘・柴崎和夫, 1987: オゾンの南極域春季減少-オゾン・ホール, 天気, 34, 431-440.
- 大越延夫, 1968: 大気オゾン全量の日変化, 研究時報, 19, 627-644.
- 下道正則, 1990: オゾン層の観測, 天気, 37, 20-25.
- , 1990: 反転観測によるオゾン鉛直分布導出のプログラムについて, 高層気象台彙報, 50, (印刷中)
- Stolarski, R.S., A.J. Krueger, M.R. Schoeberl, R.D. McPeters, P.A. Newman, and J.C. Alpert, 1986: Nimbus 7 satellite measurements of the springtime Antarctic ozone decrease, Nature 322, 808-811.
- 鈴木剛彦・大野勇太, 1969: カーボン電極型オゾンデの現業化のための試作と試験, 天気, 16, 549-556.
- , 1983: ドブソン分光光度計によるオゾン観測, 天気, 30, 237-253.
- 通商産業省フロン等規制対策室, 1990: オゾン層を破壊する物質に関するモントリオール議定書作業部会「議定書改定に関する第3回会合」の概要, プレス発表資料.
- Uchino, O., I. Tabata, K. Kai, and I. Akita, 1988: Five-year Lidar Observational Results and Effect of El Chichon Particles on Umkehr Ozone Data, Journal of the Meteorological Society of Japan, 66, 635-643.
- UNEP/WMO, 1989: Scientific Assessment of Stratospheric Ozone.
- WMO, 1980: Report of the WMO Meeting of Experts on Assessment of Performance Characteristics of Various Ozone Observing System, WMO Global Ozone Research and Monitoring Project, Report No. 9.
- , 1982: Report of the WMO Meeting of Experts on Sources of Errors in Detection of Ozone Trends, WMO Global Ozone Research and Monitoring Project, Report No. 12.
- WODC (1960-1989): Ozone Data for the World, Vol. 1-30.

## 平成2年度(第12回)沖縄研究奨励賞推薦の応募について

- ・沖縄研究奨励賞(以下奨励賞)の推薦にあたっては奨励賞規定にもとづき実施します。
- ・推薦候補者(以下候補者)の年齢は原則として50歳以下(7月15日現在)とします。
- ・対象者がグループの場合はその1グループを1名とみなします。なお、グループの代表者(1人)を決めて下さい。
- ・対象者の国籍または出身地などは問いません。
- ・対象となる研究は継続中のものでも結構です。
- ・応募の際は別紙「沖縄研究奨励賞推薦応募用紙」を使用して下さい(学会事務局にあります)。
- ・選考資料として、①候補者の論文や著書などの研究成果物、②研究内容の要旨、および③研究業績目録を必ず

添付して下さい。なお、選考審査資料の返却のご要望には応じかねます。ただし、再度の応募に当たっては、著書に限り、以前に提出したもの(沖縄協会内の事務局に保管)を利用できますので、ご一報下さい。

・候補者の研究の分類(自然科学, 人文科学, 社会科学)を推薦者の方で示して下さい。二つ以上の分野を指示しても構いません。

・応募の締切りは9月30日ですが、郵送の場合当日消印も有効とします。9月27日以降の郵送は速達でおねがいいたします。

・その他推薦応募に関して疑問の点がありましたら、沖縄協会・沖縄研究奨励賞事務局(Tel. 03-580-0642)までお問合せ下さい。